

ご挨拶

- ①出身地 ②研究内容
③趣味 ④好きな言葉



就任のご挨拶

三原 直樹

大学病院 医療情報部 教授

*協力講座名「システム医療学」

- ①大阪府 ②病院情報システム、医療情報学、放射線診断システム、医用画像システム、診断支援システム等 ③読書、スポーツ観戦、テニス ④為すべきは人にあり成るべきは天にあり

令和2年4月1日付けで病院 医療情報部の教授（部長）として着任いたしました三原 直樹と申します。この場をお借りしましてご挨拶申し上げます。

私は平成6年に愛媛大学 医学部を卒業し、すぐに大阪大学 放射線医学教室に入局、その後放射線診断専門医として臨床をこれまで20年以上経験し、大学では肺癌における放射線画像と病理像との対比で学位を取得しました。

途中関連病院で勤務する傍ら、医用画像情報システムやレポートシステムなど、放射線科で必要とされるシステムの管理者を任せられ、その後大学に戻ってからは大学の放射線科全体のシステム更新の管理者など経験しました。その時一緒にシステム更新をマネジメントしていた医療情報部の教授に引き抜かれ、医療情報学の門をくぐり、病院全体のシステム更新プロジェクトマネージャーの経験を経て、今日に至っております。

医療情報学では、臨床現場で発生する診療データをいかに効率よく収集し研究に活用できるか、またその知見を現場にフィードバックして如何に医療の質向上、医療安全に寄与する事ができるか、等を研究します。情報通信技術を用いて、医学・医療の発展に寄与するための方法を考え、実践する学問領域である『医療情報学』を、今後ますます発展させていきたいと思っております。

不慣れなこともあるかと思いますが、皆様からの温かいご指導、ご鞭撻を賜りますよう、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



就任のご挨拶（脳機能の電氣的制御）

眞溪 歩

脳・こころ・感性科学研究センター 脳機能計測・制御部門 教授

*協力講座名「脳機能イメージング」

- ①兵庫県 ②行動・脳波計測からなる認知科学研究、脳波を電流増幅・減衰させ脳機能を促進・抑制する工学研究 ③モーターバイク、ギター ④クレイジー、ファンタスティック

令和2年4月1日付けで着任しました。この場をお借りしてご挨拶申し上げます。

出身は大阪大学で、その後、大阪ガス研究員、奈良先端科学技術大学院大学助手、東京大学講師・准教授を経て現在に至ります。東大以降は、認知科学と工学の融合研究をしてきました。最近、オリジナル技術である経頭蓋細胞外インピーダンス制御（tEIC）に注力しています。脳波は神経細胞外に流れ出した樹状突起電流の体積和が頭表に作る電圧降下であり、樹状突起電流はその伝播経路で膜電位を作ります。tEICは、頭部という体積伝導路の電氣的インピーダンスを制御すれば、逆に膜電位に影響を与え、脳機能に介入できるだろうという素朴な動作仮説に基づく技術です。今後は、tEICを医工学に展開していく所存です。

特段の縁のなかった広島大学にひょんなことからやってきたので、右と左しかわかりません。皆様からご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。